

先月の山岳編とペアということで、ドイツの河川についてレポートしてみます。本編も先月同様クイズっぽく考えてみて頂く読み方もお勧めです。

ドイツの河といえば皆さんは何河が思い浮かぶでしょうか？ 静かなワルツの題名で有名なドナウ河、観光クルーズが有名なライン河、ワインの産地として有名なモーゼル河、私の住むフランクフルトを流れるメイン河はご存知でしょうか？



主なドイツの河川を紹介していきましょう。

ドナウ河 支流を含む全長は 2857 km、ドイツ南部の源流からオーストリア、ハンガリーを経て黒海に注いでいます。ハンガリーの首都ブダペストを紹介した写真には美しい橋と一緒に紹介されています。ドイツ国内の河川水系では唯一東西方向に流れています。



ドイツ国内のドナウ川



ハンガリーの首都ブダペストのドナウ河

ライン河 スイスアルプスを源流に全長 1233 km、スイス、ドイツ、フランス、オランダを流れる国際河川です。ドイツ最古の大学があり、観光でも人気のハイデルベルグに流れるネッカー河、フランクフルトを流れるマイン河、ワイン産地で有名なモーゼル河はなどがライン河に合流します。ドイツ人にとって父なるライン河と呼ばれるのも納得です。スイスからの源流は一度ボーデン湖に注ぐのですが、対岸から再びライン河が始まります。このとき源流の水はボーデン湖の水とは完全には混ざらず、湖の中を対岸まで伏流となって流れるそうです。不思議な現象ですね。



ライン河

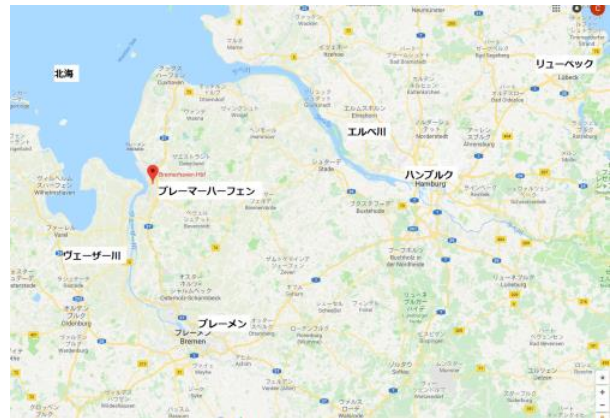


コロナ以降ようやく運行再開されたクルーズ船

エルベ河 チェコを水源に旧東ドイツ、港町ハンブルグを經由して北海に注ぐ河川、総延長 1091 km、大型客船、400m クラスのコンテナ船も寄港するハンブルグですが、港はエルベ川沿いにあり、北海の河口まではまだ 200 km もあるのです。



ハンブルグ港



北海まで 200 km もあるハンブルグ

モーゼル河 フランスの源流からドイツの地方都市コブレンツまで全長 549 km を流れます。モーゼルワインの産地としても有名です。

マイン川 ドイツ国内だけを流れる河川としては第一位です。私の住むフランクフルトを経てライン河に合流します。延長 524 km です。



フランクフルトを流れるメイン河



ライン河に合流する モーゼル河 (上側)



日本を流れる河川は最長の信濃川でも 584 kmですが、欧州の河川は 3000m 級のアルプスから河口までを日本の河川の 4 倍以上の距離でゆっくりと流れています。おかげで有名なライン河クルーズは湖の遊覧船のような静かで揺れの無い船旅を楽しめます。また中世以前、遙か昔から運河としても利用されてきました。北海とバルト海を繋ぐキール運河はスエズ、パナマと比肩される世界三大運河に数えられていますし、ドナウ川とメイン川も運河で繋がっています。1992 年に完成したこの運河により黒海から大西洋に至る水運ルートは一つに繋がりました。このようにドイツの河川・運河による水運は今日も鉄道、アウトバーンと並んで物流に重要な役割を担っています。



梅沢